

## 令和7年度第2回沼田市教育委員会会議録

1 期日

令和7年5月23日（金）

2 場所

テラス沼田庁議室

3 出席者

竹之内篤教育長、永井和恵委員、武藤英子委員、長谷川清委員、小黒陽子委員

4 沼田市教育委員会会議規則第19条第3号による出席者

星野盾教育部長、栄原満博教育総務課長、林武史学校教育課長、武井良和生涯学習課長、原澤秀樹文化財保護課長、阿部勝良スポーツ振興課長、真船啓子教育総務課長補佐

5 開会宣言（午前9時27分）

6 会議録の承認

7 日程第1 会期の決定

会期は、5月23日の一日と決定

8 日程第2 会議録署名委員の指名

教育長が武藤英子委員を指名

9 日程第3 教育長報告

（教育長）

教育委員の皆様には4月末から5月初めにかけての学校経営ヒアリングでは大変お世話になった。また指導主事訪問Aが15日の利根中を皮切りに始まった。

教育委員会では、今年度も「学力向上対策2025」を示して、確かな学力を育てる質の高い授業づくりの推進に取り組んでいるところであるが、それぞれの学校では一人一台端末の活用や学習の見通しを持たせたり、目的に応じて学習形態を変えたり振り返りの時間を確保したりしながら、子供を中心に据えた授業づくりや探究的な学習の創造などに取り組んでいるところである。

教育委員の皆様には、引き続き学校や子供たちの様子を参観していただくよ

うお願い申し上げる。

5月の定例校長会で話をすることを報告させていただく。

○教育課程の管理について、全国学力学習状況調査の内容や結果をすべての先生が確認し、日常の指導を振り返る機会とともに、今後の授業改善や生活指導に生かしていくこと

○教育課程の管理に関連して、教頭も含めて管理職の日常的な授業参加も実施し、年度当初にそれぞれの先生方の特徴や課題をつかみ授業力向上を図ること

○日常の人事管理について、人事評価の面談を通して職員のモチベーションを高めるとともに、心身の健康管理に配慮すること

○日常の人事管理に関連して、服務規律の確保に向けて具体的な事例等の活用による工夫・報告・連絡・相談の徹底、組織によるチェック体制の確立を図っていくこと

○教育活動のさらなる充実に向けて、これまでの活動をベースにしながらも、関係機関等の御協力を頂きながら、点の活動から線の活動へ、更には線の活動から面の活動になるようにステップアップを図っていくこと

以上5点について確認をさせていただいた。

#### (永井委員)

県小学校長会と中学校長会の定期総会に出席した。校長先生方もコロナ禍で悩みがあったが、この場は悩みを相談できる重要な場だと言っていた。県の組織として重要なところなのだと想いながら聞いてきた。

小学校が生涯学習センター、中学校が総合教育センターだったが、子供たちがメタバースで授業に参加できる部屋を特別に見せていただいた。学校に通えない子供たちがネットでつながって、ベテランの先生がクイズ的な楽しい企画を行っていた。不登校がとても増えているが居場所があるというのは子供たちにとっていいことだと思った。子供たちのメタバースの授業がいい雰囲気で、メタバースの授業もまた有効なのかなと思った。

#### (武藤委員)

昨今のニュースを見ていて安心・安全という言葉がとても気になるようになった。児童・生徒の登下校の際に交通事故があったり、学校に乱入して騒ぎになったりとかいう話を聞くと、担当の先生が対応するのではちょっと無理があるのだろうなと感じている。最近沼田市でも地域の方に力を借りたり、システムを使ったりしているようだが、担任とか担当の先生に集中させるのではなく、みんなで一つのことを考える方が効率が良いような気がする。先生の負担が多少軽くなればもっと楽に構えられるのかなと思う。警察にも相談したりいろいろな相談の方法があると思うので、一人の先生が全部抱えるのではなく、分散した方がいいかなと思いながらニュースを見ている。

#### (長谷川委員)

升形小学校の団遠足を毎年見させていただいているが、今年もみんな楽しそうに公園の方に向かって行く姿を見てほっとした。一番後に校長先生がいたが、地域の方に気を配りながら丁寧に挨拶しているのがすばらしかった。

沼田南中学校に関しては、1年生の旅行でアプリでの写真の配信があって、

離れていても状況がわかって、親としては安心できるなっていうのを私自身も感じたので非常にいいことだなと思った。

(小黒委員)

沼田市先生の日で表彰された先生の中で、呼名をされて返事をされない先生がいたので残念に感じた。

学校訪問では利根中学校と白沢小学校に行かせていただいた。利根中学校は非常に環境が良く、今後統廃合で使われなくなってしまうのは残念に思う。都内に住む子供たちが、夏休みとか長期休みで林間学校みたいな形で校舎と校庭、その巡りの自然環境に触れるような活用の仕方ができないかなと思った。学校訪問ではいろいろな授業を見させてもらったが、理科室の机が必要以上に割れているのがあって、実験するときは危険かなと思った。修繕するのも予算とかなかなか厳しいかと思うので、実験をするときはほかのきれいな机を使用するなどの工夫をしていただければいいかと感じた。白沢小学校は図書室を見させていただいた。本を見させていただいたが、図鑑関係が非常に古かった。科学の分野は20年もたつと相当内容も更新されるので、図書室の本の管理や更新はどのようにになっているのかが気になった。

(学校教育課長)

利根中学校の理科の授業は私も見ていたので気になる部分ではあった。学校とも相談をしながら安全を優先しながら努めていきたい。

学校の図書室は、なかなか本の整理や更新については目が行き届いていない部分もある。調べる活動については、端末を使いながらというところが優先されていて、本を活用してというところが若干弱くなっているので、そのままというところがあるかなと思う。学校は本を増やすことはできるが捨てることがなかなかできない。魅力ある図書室づくりは大事かと思うので、もう一度学校と連携しながら考えていきたいと思う。

(教育部長)

司書を置いていないのは、県内では沼田市だけのようである。司書教諭については12クラス以上の学校でないと置けないので、市内も司書教諭を置いてないところもある。司書教諭は授業を受け持つ先生になる。整理については司書が行うのが一般的なので、整理の部分までは先生方も手が行き届かない。なかなか厳しい状況ではある。

(教育長)

図書費は限られているが年々更新はしている。学校教育課長が言ったように必要なのか不必要なのかの判断をするのも難しい状況もある。

(小黒委員)

前回利根小学校に訪問に行かせていただいた時は、図書室は非常に新しい本が多かった。

(教育部長)

今後統合等の整理の部分で、きちんとした事実を子供たちが確認ができるよ

うな対応が必要になってくるかと思う。

(教育長)

統廃合等にも合わせて注意しながら進めていきたい。

・次回開催日

次回開催を、令和7年6月24日（火）午前9時30分から予定

(教育総務課長)

- ・令和7年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検評価スケジュールについて
- ・6月の主な行事予定について
- ・地産地消講演会の開催結果について
- ・「沼田市新たな学校づくり実施計画」の推進状況等について

(学校教育課長)

- ・令和6年度沼田市児童生徒の問題行動等の状況について
- ・たんばら・森林の学校について
- ・沼田市平和教育の取り組みについて

(長谷川委員)

たんばら・森林の学校はどのくらい歩くのか。  
参加する場合は現地集合でよいのか。

(学校教育課長)

まずブナの大木を見るので少し山を登る、その後ブナ平を1時間程度歩くが体力的にはハードではない。小学校4年生ができる範囲のイメージである。当日は10時に現地集合していただくか、学校教育課職員が行く日であれば一緒に行かせていただく。

(教育長)

不登校については非常に課題が大きい。令和2年度以降のコロナ禍に入ったぐらいから増え始め、令和5年は高止まりだったが前年度は100人近くになってしまった。

(武藤委員)

本人は苦しんでいるでしょうし、お母さんお父さんもお仕事を持つていらっしゃると思うので苦しいだろうなと思う。行きたくないって言っているのを無理やり行かせるわけにもいかない。それでもみんなと学校にいることで、友達から覚えることもある。社会のルールや決まりを覚えるのは、やはり学校だと思うので、学校に行けるような方法がないのかなと思った。

(教育長)

今後大きな課題として、研究・検討してまいりたいと考えている。

(生涯学習課長)

- ・「ぬまたネイチャースクール in 尾瀬」の参加者募集について
- ・第22回おのちゅうこう「ふるさと文学賞」の作品募集について

(文化財保護課長)

- ・生方記念文庫第38回企画展「花と火～たつゑハワイを詠う～」について
- ・「ちょっとマニアックな建物見学ツアー in 大正ロマンエリア」について
- ・群馬県指定史跡奈良古墳群の環境整備について

(スポーツ振興課)

- ・第83回国民スポーツ大会「沼田市準備委員会」設立総会の開催について
- ・各種市民大会について

(小黒委員)

ターゲットバードゴルフ大会が中止ということだが、沼田市でターゲットバードゴルフをやっている方というのは何人ぐらいいるのか。

(スポーツ振興課長)

ターゲットバードゴルフについては、沼田ターゲットバードゴルフ協会が大会運営をしているが、協会の会員自体も減少傾向である。正式な人数は把握していないが、やっている方は年々減少している状況である。

(小黒委員)

やっている方が少ないのであれば大会自体も検討して、別の競技にした方がいいのかなという感じがした。

(スポーツ振興課長)

コロナ禍の中止も含めると6年連続中止となる。ここ2、3年は参加者が少なく中止になっているので、来年度は大会そのものの実施について判断をしていきたいと考えている。

(教育長)

ダブルステニス大会は、去年からジュニアの部とビギナーズの部を変えたと思うが。

(スポーツ振興課長)

ダブルステニス大会については、昨年度からジュニアの部、ビギナーズの部を新設した。昨年度の参加申込者59名、令和5年度はジュニアの部、ビギナーズの部がなかったが参加者が26名で、改正したことによって30名ほど参加者が増えた。

10 日程第4 報告第2号 白沢小学校及び多那小学校並びに白沢中学校及び多那中学校の統合について

議事の大要

小中学校の統廃合に伴う沼田市立学校設置条例の一部改正について、その承認を求めるもの

教育総務課長が提示資料により説明

異議なく報告のとおり承認

- 11 日程第5 報告第3号 利南幼稚園及び薄根幼稚園の廃園に係る条例改正について

議事の大要

市立幼稚園の廃園に伴う沼田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例等の一部改正について、その承認を求めるもの

学校教育課長が提示資料により説明

異議なく報告のとおり承認

- 12 日程第6 議案第4号 沼田市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

議事の大要

沼田市学校給食センターの円滑な運営を図るために設置されている運営委員会の委員の委嘱について議決を求めるもの

教育総務課長が議案書添付資料により説明

異議なく原案のとおり決定

- 13 日程第7 議案第5号 沼田市社会教育委員の委嘱について

議事の大要

社会教育法第15条に基づく沼田市社会教育委員の委嘱について議決を求めるもの

生涯学習課長が議案書添付資料により説明

異議なく原案のとおり決定

- 14 日程第8 議案第6号 沼田市青少年育成相談センター運営協議会委員の委嘱について

議事の大要

沼田市青少年育成相談センター設置条例第6条に基づく沼田市青少年育成相談

センター運営協議会委員の委嘱について議決を求めるもの

生涯学習課長が議案書添付資料により説明

異議なく原案のとおり決定

15 閉会宣言（午前10時39分）